

(様式2)

## パブリックコメント実施結果報告書

令和5年2月27日

担当課	特別支援教育課
担当者	藤木 宏則
連絡先	0857-26-7574

パブリックコメントのテーマ：鳥取県特別支援教育推進計画（仮称）案について

1 手段別意見応募件数（意見件数を記入し、応募者数は（ ）書きをしてください。）

郵便	ファックス	電子メール	県民参画協働課・ 総合事務所等 (意見募集箱)	電子 アンケート	説明会等	その他	計
( )	( )	5 (2)	1 (1)	35 (7)	( )	( )	41 (10)

2 応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
反映した (一部反映を含む)	8	・「卒業後の自立に向け、入学後から卒業後までの一貫した支援が行われるよう、中学校及び関係機関との連携を促進します。」に、「大学等進学先との連携」を明記すべきではないか。【具体的な取組】の記述についても同様である。 ・「策定の趣旨」の中に、「夢や目標を持ってもらう」ということも大事であり、子どもたち将来にエールを送るようなフレーズがあってもよいのではないか。
既に盛り込み済み	15	・高等学校の教職員の専門性の向上、特別支援学校との人事交流など、常勤職としての人材確保や養成が喫緊の課題という認識を持つべきである。 ・通級による指導を担う教員の数の担保は課題にはならないのか。
今後の検討課題	3	・乳幼児からの一貫した切れ目ない支援については、診断と障害受容の問題もあり保育現場で個別の教育支援計画の作成が現状難しいのではないか。実際にどの程度作成しているのかという実態は数値等で示さないのか。
対応できない	3	・策定の趣旨に記載してある「誰一人取り残さない」という表現を「誰一人取り残されない」と表記してほしい。
その他上記に分類 できないもの	12	・計画期間は立案期間で、実行期間ではないのか。 ・切れ目のない支援…子どもも親も周りのサポートが必要。「障がいがあってもそれが普通なんです。」普通を認め合える、持ちつ持たれつの関係性が普通に溢れる社会をと願う。
計	41	

3 公表方法として該当するものに○を付してください。

とりネットで の公表（担当 課による）	報道機関への提 供	県議会への報告	広報紙等への掲 載	関係団体等への 報告	その他
○		○			○